

広島県知事 藤田雄山様

2008年1月28日

日本共産党広島市会議員団

団長 皆川恵史

公営住宅に関する要望

1、入居基準の引き下げについて

09年4月から入居基準額が引き下げられますが、それに対する県の対策を説明してください。(特に、既存入居者のうちで新基準を上回るものの割合と、その人たちへの対策について)

2、公団住宅について

「都市再生機構」の今後の方針によると、広島市内の公団住宅のうち、5団地が、譲渡、返還、3団地が用途転換の対象となっていますが、県として、これへの対応はどう考えておられるのか。

以下個別要望

1、県営住宅平林3団地(東区上温品)の敷地内の樹木を伐採してください。

62世帯の署名を添えて、提出した嘆願書にあるように、住人での管理は困難です。

2、県営新山住宅(東区牛田新町)内にある公園のベンチの修繕について

集会所脇の公園のベンチ(2ヶ)が風雨にさらされ座板部分が老朽・退化し、固定するねじくぎが座板の上に突き出て、非常に危険です。昨年、要望書を出したが放置されたままです。県の責任で、修繕してください。

3、安佐南区の緑ヶ丘県営住宅

①カビの問題について何らかの対策をしてください。

②高齢者向け設備改善をさらに進めてください。

4、基町営住宅（13棟）の今後のあり方について、また、現在、募集停止している棟は、今後どうされるか、県の考えを説明していただきたい。

5、吉島東住宅について

①各棟の入り口の段差を解消するか、入り口、階段まで、手すりをつけてください。（高齢者の転倒事故が、数件起こっており、切実な要望となっています）

②各階段の踊り場から雨が振り込み、階段が雨水の通り道になっています。雨よけ対策と水はけ対策をとってください。

6、高陽ニュータウンのスーパーの撤退について

広島県住宅供給公社が開発した安佐北区落合3丁目8番 高陽ニュータウンにある3店舗目のスーパーが7月3日に撤退して以来、いまだに空き家になっている。住民、特に高齢者は日常の買い物に不便をきたしている。スーパーが撤退した理由と今後公社として、どうしようとされているのか。